

仙台市の「トマト」をご紹介します。

今回は、仙台市太白区柳生で10代続く農家、株式会社ベジランド佐藤の佐藤代表にお話を伺いました。ベジランド佐藤では、秋に定植して翌年3~8月頃まで収穫する「促成栽培」と、夏に定植して9月中旬から翌年2月頃まで収穫する「抑制栽培」を組み合わせることでトマトを生産しています。冬の暖房費や夏の暑さ対策など、栽培には多くの苦勞がありますが、土耕栽培にこだわり、土づくりに力を入れています。さらに、樹上でしっかりと赤く熟してから収穫することで、味が濃く、甘みのあるトマトに仕上がります。

そのおいしさは評価も高く、昨年初出場した「第4回全国トマト選手権(主催:日本野菜ソムリエ協会)」のラージ部門で入賞しています。

ベジランド佐藤のトマトは、みやぎ生協(柳生店、富沢店、太子堂店など)や秋保ヴィレッジ アグリエの森で販売されているほか、ベジランド佐藤の野菜自動販売機(仙台市太白区柳生6丁目13-3、柳生荒田52)の2か所でも購入できますので、ぜひ一度ご賞味ください。

■問い合わせ先

仙台地方振興事務所地方振興部 TEL:022-275-9140



仙台市産 トマト

